

『笑顔あふれる青島東小学校』

学びを実感する・成長を実感する・あたたかな心を実感する

藤枝市立青島東小学校

月別	ピア・サポート活動 ピア・サポートを中心に据えた行事	プログラム	職員研修
4月	1年生を迎える会 ペア顔合わせ会	全校アトラクションで、異学年と積極的に交流。 6年生が1年生のサポート	子どもを語る会① ピア・サポートの提案 指導部会での共通理解
5月	運動会	色ごと団結し、異学年で頑張りを認め、たたえ合う。 同学年同士で高め合う。	
6月	読書週間	あいさつについての呼びかけ。	指導部会での取り組み 報告
7月	自然体験教室 1学期を振り返ろう 友だちの頑張りを見つけよう	1学期を振り返り、価値付けたり課題を考えたりする。	人間関係づくりプログラムアンケートを使っ ての子どもの実態把握
8月			
9月			
10月	クラブ活動 校内音楽会	異学年交流により、良さを認め合う。 ペア学年に見せ合い、良さを見つける。	子どもを語る会②
11月	修学旅行 読書週間 クラブ活動 授業を見合う会	ペア読書のための選書、練習。	人間関係づくりプログラムアンケートを使っ ての子どもの実態把握
12月	青東なわとび週間 クラブ活動 2学期を振り返ろう 友だちの頑張りを見つけよう	なわとびを通して自他を認め合う。 2学期を振り返り、価値付けたり、課題を考えたりする。	
1月	青東なわとび週間	クラスの良さをさらに高めるための方法を考える。	会議にて学年ごとの子どもの様子を話し合う。
2月	6年生を送る会 委員会活動引継ぎ	6年生、かかわった友だちへの感謝の気持ちを伝える。 委員会の引き継ぎ。	
3月	ペアありがとうの会 修了式 卒業式	ペアへのお礼と感謝の気持ちを手紙や態度で表す。 日頃の感謝の気持ちを全校児童で伝え合う。 1年の成長を振り返り、価値付けをする。	教育課程編成会議 (活動の成果と課題)

進んでかかわる東っ子 JAS 作戦
 日々の授業の中であたたかく聴く・やさしく話す
 ペア活動

1 本校のピア・サポート

本校では、J（授業）A（あいさつ）S（サポート）を学校の自慢にしている。令和2年度より、Sを「掃除」から「サポート」に変えて取り組んできた。2年間の積み重ねにより、子どもたちには「サポート」の意識がだいぶ定着してきた。あいさつや清掃活動も含め、子どもたちが様々な場面で「サポート」を意識し、行動できるように学校全体で支援していくことで、互いを認め合うより良い人間関係につなげていく。

2 特徴的な活動

・ペア活動＜提言1,6＞

本校では、1・6年、2・4年、3・5年がペア学年となって毎週ペア活動を行っている。1学期の「ペアとの顔合わせ」において、2年生と4年生は、自己紹介カードや手作りのメダルを交換し、その後一緒に遊んで打ち解け合っていた。顔合わせ以来、「今日は火曜日だから、ペア活があるのかな」や「ペアさんと遊ぶの楽しみだな」など4年生と関わることを楽しみにしている姿がたくさん見られた。実際のペア活動では、4年生は、2年生の子どもたちがペア活を楽しんでくれるよう、遊びの内容を2年生に合わせ、あたたかいつながりを感じることができた。



・授業を見合う会＜提言1,5＞

本校では、授業を一斉に公開する「授業を見合う会」という取り組みを行っている。この取り組みでは、教師だけではなく、子どもも他のクラスの授業を参観することができる。今年度も、異学年の授業や同学年の他クラスの授業を見合うことができる場を設けた。自分たちの一つ上の学年の授業を見ることで、来年度自分たちが目指す授業をイメージしたり、自分たちの授業を良くするためにどうすればよいのかを考えたりすることができた。2年生は、3年生の授業を見て、「みんなで授業をつくるってこういうことなんだ」や「みんなでつなげて、みんなでつくるのを真似したい」など、授業に対する思いを高めたり、目指す授業像を明確にしたりすることができた。



各クラスの子どもたちは、授業を参観した後、感想を参観させてもらったクラスに伝えていた。「授業を見合う会」を通して、子どもたち同士で認め合い、授業をよりよくしていこうとする姿がたくさん見られた。

・あいさつ＜提言6,7＞

児童会が中心となって、青島東小学校のあいさつを盛り上げるために、各学期にあいさつキャンペーンを設けた。1学期は、各クラスに配付された塗り絵用紙に目標が書かれており、その目標に毎日取り組んできた。2学期は、「先取りあいさつ」、「名前をつけてあいさつ」、「目を見て明るい声であいさつ」を意識してきた。この3つのあいさつを学校全体に広げるために、あいさつカレンダーを活用した。特に、2学期は、青島東小学校のJAS隊があいさつを広げるために、あいさつしながら学校内を回った。JAS隊以外にも、高学年が、率先して学校の校門で、登校してくる子どもたちに明るい声であいさつをした。あいさつキャンペーンを通して、子どもたち同士や子どもと教師のつながりが、よくなった。



3 本年度の成果と来年度に向けて

「笑顔あふれる学校」という学校教育目標のもと、「授業」や「あいさつ活動」、「ペア活動」を中心として、あたたかな人間関係づくりを大切にしてきた。どの活動においても、子どもたちのあたたかな雰囲気を感じることができた。来年度も子どもがかかわる活動を意図的に設け、継続していきたい。また、ピア・サポートの取り組みを学校内だけに留めるのではなく、地域や家庭にも積極的に広げていきたい。